

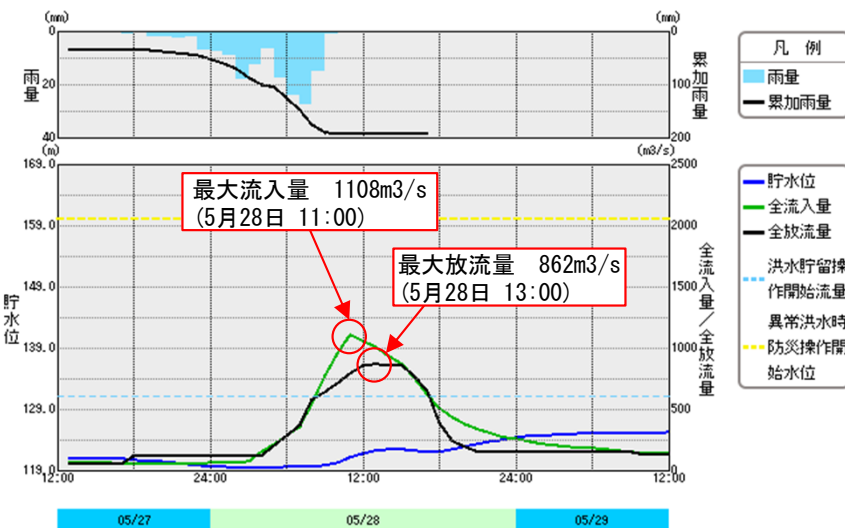
○. 防災操作の効果 鶴田ダム(川内川水系川内川)

- 前線に伴う豪雨により、鶴田ダム上流域において、5月26日～28日までの総雨量は193mmを観測しました。
- 鶴田ダムでは、28日8時30分より、ダムへ流れ込む水量の一部を貯める「洪水調節」を行いました。
- ピーク流入量は約1108m³/sを記録しその際ダムにより毎秒313m³を貯留して下流河川の増水を緩和しました。
- 鶴田ダムが無かった場合の宮之城水位観測所の水位は、水防団待機水位(4.00m)を上回る4.18mに達していたと想定されダムの洪水調節によって約0.33m水位を低下させたと推定されます。



ダム上流「曾木の滝」の状況(28日10時00分頃)

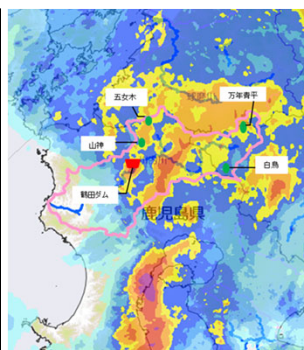
ゲート放流状況(28日10時00分頃)



◆ 降雨の状況

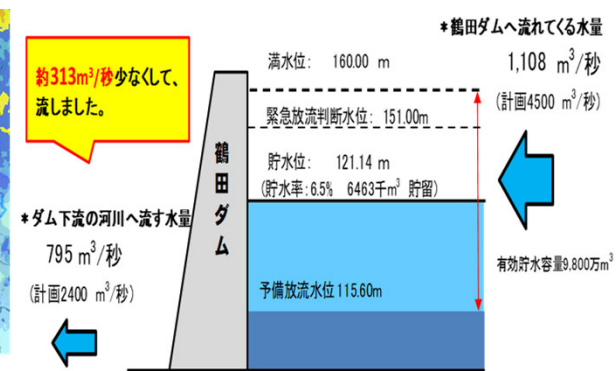
鶴田ダム上流域の主な観測地点の雨量
[5月26日18時～5月28日12時]

所在地	観測所名	観測値(累加) mm
宮崎県 えびの市	白鳥 (しらとり)	202.0
鹿児島県 伊佐市	五女木 (ごめき)	175.0
宮崎県 えびの市	万年青平 (おもとだいら)	206.0
鹿児島県 伊佐市	山神 (やまのかみ)	187.0
鶴田ダム上流域の平均累加雨量		193.4

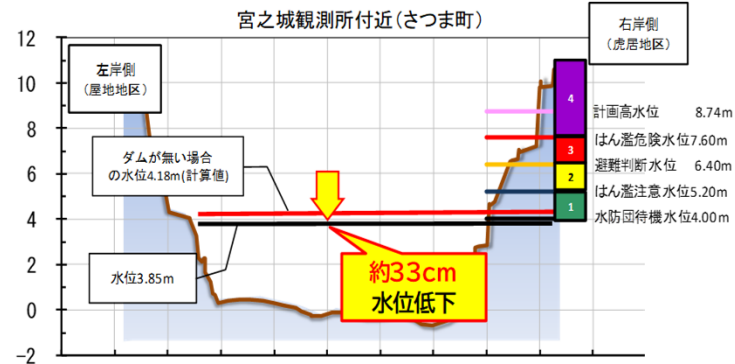


国土交通省統一河川情報システム
現況レーダ雨量:5月28日 8時00分

◆ 鶴田ダムの状況 (5月28日11時00分 最大流入時点)



◆ 宮之城付近での鶴田ダムの水位低減効果(5月28日9時50分)



※本資料の数値は、速報値及び暫定値であるため、今後の調査で変わる可能性があります